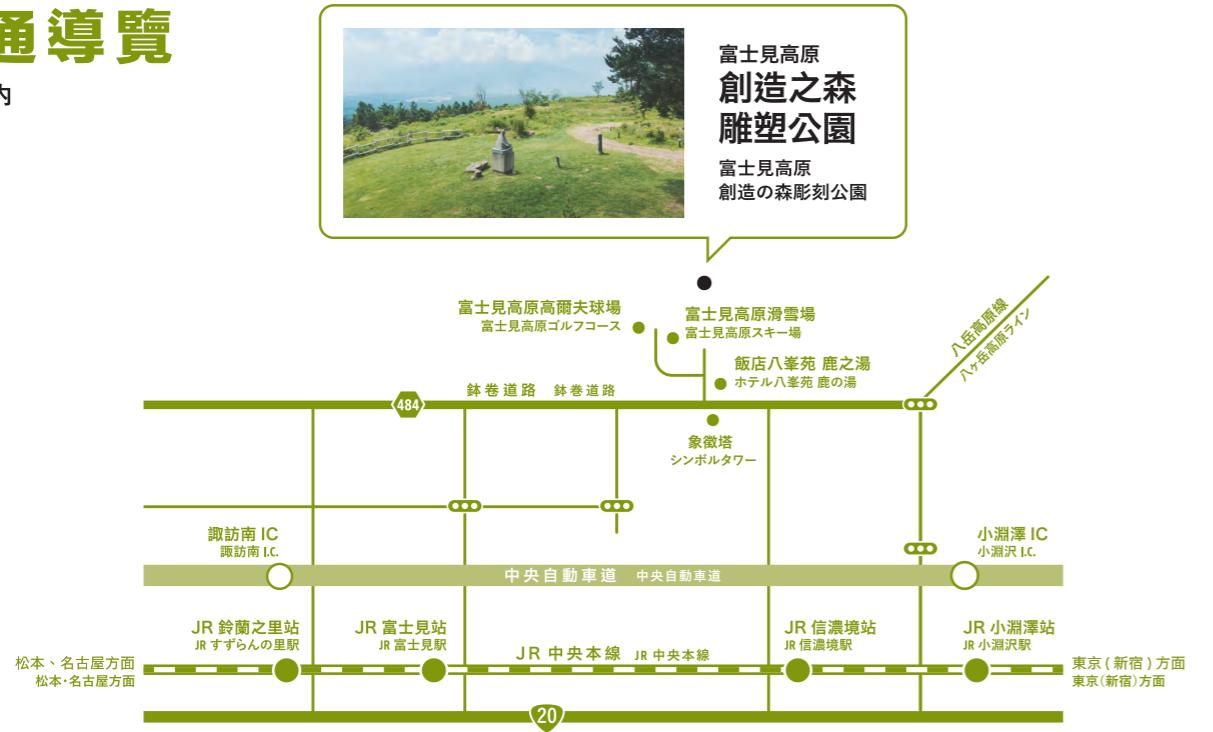


交通導覽

交通案内



關東近郊還有 其他雕塑公園

關東近郊にはこんな彫刻公園も



箱根彫刻之森美術館

日本國內首座戶外美術館。7萬平方公頃的廣闊佔地內展示著日本國內外巨匠的120多件作品。還有畢卡索館等5個室內展示場及溫泉足湯，一整天都可以在這裡悠然度過。

地址：神奈川縣足柄下郡箱根町二之平 1121

TEL : +81(0)460 82 1161

箱根彫刻の森美術館

國內初の野外美術館。7萬m²の広大な敷地に、国内外の巨匠の作品120点余りを展示。ピカソ館など5つの室内展示場や温泉足湯もあり、一日ゆっくり過ごすことができます。

住所：神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平 1121

TEL: 0460-82-1161



蓼科高原藝術之森彫刻公園

位於維納斯公路沿線的蓼科湖畔，美麗的草地庭園內排列著眾多雕像作品。是一處讓您可以在高原的清冽空氣之中悠然度過的空間。

地址：長野縣茅野市北山 4035

TEL : +81(0)266 72 2101

蓼科高原藝術之森彫刻公園

ビーナスライン沿いの蓼科湖畔にあり、美しい芝生の庭園に彫刻作品が多数並んでいます。高原の澄んだ空気のかでゆったりと過ごすことのできる空間です。

住所：長野縣茅野市北山 4035

TEL: 0266-67-2626



富士見高原

創造之森 雕塑公園

富士見高原
創造の森彫刻公園

繁體中文



何謂 富士見高原 創造之森雕塑公園

富士見高原 創造の森彫刻公園とは？



富士見高原創造之森雕塑公園坐落於 1450m 的高原之上，是可以欣賞曠野絕景、雕塑作品和四季鮮花盛開不斷的美麗公園。

公園內戶外展出的 50 件雕塑，是在宏偉自然與壯闊全景的基礎之上以「創造與交流」為主題，邀請國內外雕塑家參加「富士見高原國際雕塑座談會」，提出從 1989 年起的 10 年計劃，精心雕刻出的傑作。

從觀景台可以俯瞰群山，八岳南麓的街景和繁茂的針葉林等絕美風光在眼前展開。

還可以直接觸摸雕塑，推薦在草地廣場上眺望生機勃勃的自然美景，體驗野餐樂趣！

富士見高原創造之森彫刻公園是標高 1,450m の大自然のなかで、絶景と彫刻、四季折々の花を楽しめる公園です。

園内に野外展示されている 50 体の彫刻は、雄大な自然とパノラマをベースに「創造と交流」をテーマとし、平成元年から 10 年計画で国内外の彫刻家を招いて「富士見高原国際彫刻シンポジウム」によって制作されました。

展望台からは山々を一望でき、眼下には八ヶ岳南麓の街並みと豊かな針葉樹の森が広がります。

彫刻に直接触ってみたり、芝生広場でダイナミックな眺望を楽しみながらピクニックもおすすめです！



石楠花
シャクナゲ
鈍葉杜鹃
ヤマツツジ
萱草
キスゲ



薊花
アザミ
黃花龍芽草
オミナエシ
粉花繡線菊
シモツケ

公園內能欣賞到 一年四季盛開不斷的鮮花！

四季折々の花を公園内で見よう！

公園內自然生長著各種各樣的山野草，從春天到秋天都盛開著各種鮮艷的花朵。不僅是山野草本身，還有它們盛開的花朵都會隨著季節變幻，雕像的印象也隨之改變。

園內には様々な山野草が自生しており、春から秋にかけて鮮やかな花が咲きます。山野草そのものはもちろん、花とともに季節ごとに変わる景色は彫刻の印象も変えてくれます。



岩石花園

ロックガーデン

公園內可欣賞石楠花、山杜鵑等季節山野草。

海拔 1430 公尺，被岩石環繞的花園內種植著生長在八岳的高山植物及山野草、宿根草等約 200 個品種的植物。在八岳連峰西岳、編笠山的背景下不同時期的各種鮮花交替盛開。

公園內ではシャクナゲやヤマツツジなど季節の山野草を楽しめます。

標高 1,430m、岩石に囲まれたフラワーガーデンには八ヶ岳に咲く高山植物や山野草、宿根草が約 200 品種植えられています。時期によって咲き替わる花々が、八ヶ岳連峰西岳、編笠山を背景に楽しめます。

富士見高原 創造之森雕塑公園

MAP

富士見高原
創造の森彫刻公園マップ



從3座觀景台上 眺望絕美全景吧！

3つの展望台からの大パノラマを楽しもう！

創造之森雕塑公園還被選為「關東富士見百景」。一邊散步一邊欣賞到的景色也十分美麗，從3座觀景台眺望到的景色更是絕美。此外，秋天還會在眼前連綿不絕地鋪開一片片紅葉地毯。

「關東的富士見百景」にも選ばれている創造の森彫刻公園。散策しながらの景色も見どころですが、3つの展望台からの眺望は特に絶景です。また、秋には眼下に紅葉のカーペットも広がります。



從望乡之丘觀景台眺望到的景色 望郷の丘展望台からの眺望



1 望乡之丘展望台

望郷の丘展望台

可以眺望日本三大高峰（富士山、北岳、奥穗高岳）

展望台からは日本の高峰ベスト3（富士山・北岳・奥穗高岳）を望めます。



A-AREA

望乡之丘觀景台附近 還有這樣的景點！

望郷の丘展望台の近くにはこんなスポットも！



露臺 テラスデッキ

在雲巔之上的露臺悠閒欣賞富士山、南阿爾卑斯的景色。

雲上のテラスデッキでのんびりと富士山・南アルプスの景色を楽しめます。



天空之鐘 天空の鐘

敲響觀景台旁邊的天空之鐘，高原上將響徹幸福之音。

展望台橫的天空的鐘を鳴らすと、高原に幸せの音が響きます。



天空遊園車／星空觀賞車 天空の遊覧カート／星空のナイトカート

搭乘只需按一下按鈕即可自動駕駛的遊園車前往海拔1450公尺的雲巔，盡情享受25分鐘的小旅行。從位於山頂的望郷之丘觀景台上可以將富士山、南阿爾卑斯、北阿爾卑斯等180度的全美景圖盡收眼底。

定員 1台 4人 所需時間 上行約25分鍾、下行約20分鍾 海拔差200公尺 乘車費用 大人800日圓 孩童500日圓(每人) 運行期間 4月～11月

諮詢方式
富士見高原度假村
飯店八峯苑 鹿之湯
地址：長野縣富士見町境12067
TEL: +81(0)266-66-2131
WEB: happoen.jp

定員 1台4名 所需時間 上り約25分・下り約20分 標高差 200m 乗車料金 大人800円 / 子供500円(1名あたり) 運行期間 4月～11月

お問合せ
富士見高原リゾート
ホテル八峯苑 鹿の湯
住所：長野県富士見町境12067
TEL: 0266-66-2131
WEB: happoen.jp

2 望岳之丘展望台

望岳の丘展望台

「關東富士見百景」的標牌。

從德國作家的雕像上的洞口一窺富士山吧！

「關東富士見百景」的銘板があります。ドイツ人作家の彫刻の穴から富士山を覗いてみよう！



3 望峰之丘展望台

望峰の丘展望台

朝日與富士山的共同演出十分美麗，特別是每年都有很多人前來觀看曙光而熱鬧非凡。

朝日與富士山的共演が美しく、特に初日の出には毎年多くの人が賑わいます。



1 望乡之丘展望台

望郷の丘展望台

可以眺望日本三大高峰（富士山、北岳、奥穗高岳）

展望台からは日本の高峰ベスト3（富士山・北岳・奥穗高岳）を望めます。



A-1

NO TITLE -無題-
科林·福斯特 / 英國

1989

科林先生一直堅持「自然與人類之間的調和」，他創作的該作品也被稱為「富士之窗」。以「人類環繞成一個巨大的圈」，從這個圈內可以看見富士山為概念。



A-2

GENESIS -創始-
貝克斯特萬 / 匈牙利
1989

題為創始，是一件飽含了一切始於觸碰到一點點自然賜予的機遇這一想法的作品。手象徵神、鐵人像微民眾之力。

GENESIS -創始-
ベンチック・インシュトヴァン / ハンガリー
1989

自然從中受到的觸碰在一個機會中開始，這件作品是創始與觸碰的一個想法。手象徵神、鐵人像微民眾之力。



A-3

YMIJUF
松本工 / 日本
1989

出於「日文是有意義的，因此不想拘泥於題名」這一意圖，故意將「FUJIMI」倒過來作為題名。高原上的帆船、作品的形象也很獨特。作者說「想要珍惜最初所擁有的感情」。



月からのメッセージ
雨宮一正 / 日本
1989

高原に立ち、夜空の月に強く魅せられたことから「いつか美しいハケ岳に月かかるメッセージが届くのでは」と語る雨宮氏の作品。「鑑賞者に宇宙的なイメージを感じてもらいたいですね」と期待をよせている。



A-4

冬の戦士
西川淑雄 / 日本
1989

高原に冬を迎えるイメージで造った「冬の戦士」。西川氏が彫った戦士の睡顔を見つめていた。



A-5

冬の戦士
西川淑雄 / 日本
1989

高原に冬を迎えるイメージで造った「冬の戦士」。西川氏が彫った戦士の睡顔を見つめていた。



オルフェウスの花園
コトルマン・ラースロー / 匈牙利
1998 雕塑

對日本庭園抱持興趣的科托曼·拉茲羅先生說「作品自身並無重要意義」。因為想讓看作品的人憑藉各種各樣的形象進行各自的想像。

オルフェウスの花園
コトルマン・ラースロー / 匈牙利
1998 雕塑

日本庭園抱持興趣的科托曼·拉茲羅先生說「作品自身並無重要意義」。因為想讓看作品的人憑藉各種各樣的形象進行各自的想像。



B-1
合成
 科斯塔斯·迪克法洛斯 / 希臘
1990
 由象徵「男性、力量、技術」的直立形態與象徵「女人、太陽、恩賜」的橫型形態構成的一對作品。直率地表達了對日本和富士見高原的印象。



B-9
兩個人的夢想
 雨宮一正 / 日本
1991
 表達出了佇立在點點繁星閃耀的富士見高原上馳騁「宇宙之夢」的兩個個人的樣子。



B-10
風之標
 柴田正徳 / 日本
1990
 在女性身體這一形象外，還從削這一行為中發現單純化的節奏與現實的空間，由此創作出來的作品。「風」這一標題表現出了「時間」。



B-2
去月球旅行
 雨宮一正 / 日本
1990
 作為在本作品之前創作的『來自月球的訊息』的關聯作品，表達了對宇宙空間的脫離、浮遊等訊息。靈感來源於環繞富士見高原的空間。



B-3
月への旅立ち
 雨宮一正 / 日本
1990
 本作に先立って制作した『月からのメッセージ』の連作として、宇宙空間への離脱、浮遊といったメッセージを表現。富士見高原を包む空間からイメージされている。



B-11
風の使者'97
 三木勝 / 日本
1997
 本件作品將象徵豐富自然的風寄託到女性之姿中。融入了「帶來自然的恩賜，以肌膚感受季節變幻的高原之風」這一理念。



B-12
日本の清晨
 基里·科瓦尼 / 法國
1990
 將光的放射線、宇宙的光線、照射富士見高原的光線、光之重力、力之魅力等肉眼無法看見的空間能量必然誕生出的幾何形體作為雕像表現出來。

B-4

歡迎來到森林
林宏 / 日本
1998

「兔子叔叔在森林散步時遇到了一顆大種子。從這顆種子長出了新的綠芽」。那麼會開出什麼樣的花結果呢？這部作品的靈感來源於這樣一個故事。



B-5
もりへようこそ
 林宏 / 日本
1998

「ウサギおじさんが森を歩いているとき大きな種にありました。その種からは、あたらしいみどりの“め”が出ています。さて、どんな花が咲いてどんな実がなるかな？」そんな物語のようなイメージから生まれた作品。



B-6
だんご
 ヴァンサン・ペラロ / フランス
1997

靈感的出發點是月亮。據說石頭之中自然存在的白色圓形讓人聯想到月亮，因此創作了主題及形狀。而這一形像又讓人聯想到同樣為圓形的十五月圓之夜品嚐的糰子。所以才命名為糰子。



B-6
無題
 卡里奧斯·利扎立圖里 / 西班牙
1991

從想要思考空間問題這一想法創作的作品。外側直接活用自然本身的紋理，內側施加造形表現，與所放置的自然環境完美融合。



B-7
飛躍大海彼岸
 馬里亞·多姆佩 / 義大利
1991

以存在於樹木山肌中的熊貓之海為主題的作品。站在作品前，能夠感受到山頂固有的樹木、森林的強烈感情，讓人不禁駐足在此浮想聯翩。

海の彼方へ
 マリア・ドンペ / イタリア
1991

樹木的山肌に存在する熊貓的海をモチーフにした作品。作品を前にすると、山の頂上に内在する木、森の強烈な感情を感じ、思わず立ち止まって思いを巡らせててしまう。



B-13
練玉石入門 No.II
 成田武羅 / 日本
1993

透過手與心表達出自然形態賦予與訴說的東西。希望這部作品「能夠引導人們思考自然」。



B-14
共生
 高濱英俊 / 日本
1993

透過新誕生的生命體與周圍的自然協調繁衍的樣貌，表達出隱藏在其內部的潛在エネルギー。



B-15
聰聽・靜寂 -LISTENING AND SILENCE-
 肯尼斯·約翰森 / 瑞典
1992

想要在形象上「單純」、印象上「樸素」，這種結合成為了產生意外性的重要因素。正因為擁有幽默與溫暖才能夠傳達出各種各樣的想法的作品。

B-8

NO·NA·GA
倫納德·拉西塔 / 法國
1991

將山(場所)、木(林・森)、石這些全部作為要素，率直表達出了對富士見高原的印象。



NO·NA·GA
 レオナルド・ラキータ / フランス
1991

山(場所)、木(林・森)、石、そのすべてを要素として、富士見高原の印象を率直に表現している。

風の標
 柴田正徳 / 日本
1990
 女性的ボディというイメージに加え、削るという行為から、単純化したリズムとリアルな空間を見つけ出そうとする作業のなかで生まれている作品。「風」というタイトルには「時間」がイメージされている。



C-1
冥想之道
雨宮一正 / 日本
1996
將「仰望天空靜靜地閉上雙眼時，三個農曆第三日夜晚的月相橫放排列的形狀殘留在瞳孔深處，成為了心靈的眼睛」這一形象投影到滿月鏡中進行表現。



C-2
在森林中思考的鹿的右前蹄
坂井達省 / 日本
1997
從「森林在用頭腦看著我們」這一靈感創作出的作品。「森自身在思考」這一形象透過鹿的前蹄這一形象表現出來。



C-3
除外之物
小林亮介 / 日本
1995
「森林、精氣(木)、氣氛、濕度、「森、精氣(木)、氣配、濕度、呼吸、風、に呼吸、風、氣味、漂流、雲、鳥、おい、漂流、雲、鳥、虫、降る、こもれ日、虫、下雨、陰天、影、雨、霧、雪、影、雨、霧、雪、沈殿、種子、果実、触覚、沉澱、種子、果實、觸覺、溫暖、あたたかい、やわらかい、生きる、母、生柔軟、活著、母親、養育」除這些以外的東西。」



C-4
萌芽的喜悅
北島一夫 / 日本
1992
將對聖經眾神允諾的將來之希望的喜悅以七個形狀構成。直角二等邊三角形與道路平行交互重疊，再在中心部添加一點，成為了表達秩序與平衡的排列。此外，大小形狀的組合賦予了幽默與韻律感。



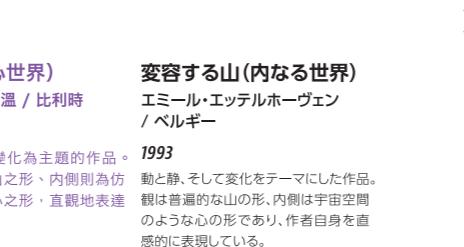
C-5
富士山と女
ラ斐爾・格雷羅 / メキシコ
1993
以披著墨西哥 Rebozo 披巾的坐姿女性與富士山重疊為形象創作的作品。將富士山作為背景欣賞的話可感覺到二者好像在對話。



C-6
變身
蘭達・馬可尼 / 墨西哥
1996
表達出精神世界從其根源處不斷變化、物質化的作品。人類的精神世界顯示出了生命力與表現形式的深層融合。



C-7
穿過森林正方形
鄭晃 / 日本
1994
「SOZO (創造=Creation) 之森是 SOZO (想像=Imagination) 之森。」漫步在森林中，徜徉在作為留給人類的最後的永恆秘境的精神樹海之中。



C-8
變形山 (内心世界)
エミール・ウットホ温 / 比利時
1993
以動與靜以及變化為主題的作品。外觀是普通的山之形、內側則為彷若宇宙空間之心之形，直觀地表達了作者自身。



C-9
時間的椅子
吉田穂積 / 日本
1992
這件作品與作為時間單位的「時」不同，內含了每個人心中的「時」。就像河流一樣流動的「時」，時而湍急，時而阻塞，將參觀者帶往遙遠的過去或渺茫的未來。



C-10
一秒瞬間
伊姆・納吉 / 匈牙利
1994
似女性胴體(只有軀幹的人體像)又似枕頭的椅子雕像。枕頭與椅子的名稱與用途都完全不同，但二者都是「讓人放鬆的」、不易讓人察覺的存在，因此也似女性胴體。



C-11
兩個人
亞歷山德羅・帕拉斯奇夫 / 羅馬尼亞
1997
亞歷山德羅・帕拉斯奇夫先生喜歡以融合兩個不同形狀為主題，本件作品的主角是男女。雖然是由不同的要素構成，但同時又由唯一的要素構成的「家人」成為了主題。



C-12
天空
雨宮一正 / 日本
1992
站立在「創造之森」鼻戶屋，視線自然地就會移向天空，這裡白天太陽照耀，夜晚月亮和星星散出優美光輝。然後思緒自然而然就會飛向宇宙。



C-13
天・月・人
雨宮一正 / 日本
1997
「佇立在透明夜空的月亮賜予我們安息與希望」雨宮先生如是說。



C-14
生きる柱
アーダーム・ファルカシュ / ハンガリー
1992
太陽的輝く日本の第一印象が發想的原點。その太陽の輝きが石の柱に命を与える、生きる柱としている。生きる柱はやがて太陽の光とともに回転し、上空へ立ち昇っていく。

C-15
冥想之地 (祭拜富士山)
麥克・珀爾曼 / 德國
1994
特別為創造之森創作的作品。設想使用為休息室的桌子及冥想之所。從這裡遠眺的富士山等群山剪影與作品剪影之間的相互關係也是重要的要素。

C-15
冥想の場 (富士山に捧ぐ)
ミッシェル・ポールマン / ドイツ
1994

創造的森のために生み出された作品。レストハウスのテーブルとして、そして瞑想の場として利用されることを想定している。この場所から眺める富士山などの山々のシルエットと作品のシルエットの相互関係も重要な要素。

C-15
冥想の場 (富士山に捧ぐ)
ミッシェル・ポールマン / ドイツ
1994
創造的森のために生み出された作品。レストハウスのテーブルとして、そして瞑想の場として利用されることを想定している。この場所から眺める富士山などの山々のシルエットと作品のシルエットの相互関係も重要な要素。



D-1
冥想 '98
雨宮一正 / 日本
1998
站在鼻戶屋、面對樹海靜閉上雙眼時，三條尖尖的稜線成為了殘影，誕生出虛無能量。

D-2
拜月
雨宮一正 / 日本
1994
彎月隨著繁星出現時，人們滿懷虔誠之心迎接。以此月亮為主題創作的作品。

D-3
瞑想 '98
雨宮一正 / 日本
1998
鼻戶屋に立ち、樹海に向かって静かに目を開いた時、三つのとがった稜線が残像となって無のエネルギーを生み出す。



D-4
**太陽からのメッセージ
(天と地)**
剣持忠 / 日本
1993
以自然體、宇宙與地球融合為靈感。自然體、宇宙と地球との調和をイメージ。箭頭、三角形、波浪線這三種記號形成美索不達米亞文明的六芒星，影響了創造之森與人類。

D-5
森林の舞
小山泰史 / 日本
1996
隱藏在森林之中的石頭之舞。在這裡人們能夠發現什麼呢？



D-5
月の華
雨宮一正 / 日本
1993
下弦月在夜空劃出大大的弧形，將這種軌跡的時間與空間之美表現為躍動的月之華。

D-6
月の華
雨宮一正 / 日本
1993
下弦の月が夜空に大きく弧を描く、その軌跡の時間的空間の美しさを躍動する華の姿に表現している。



D-7
被遺忘的國度
查爾斯·皮爾吉 / 美國
1992
象徵著彷彿少年時代在夢中見到的地方一般，遺忘在遙遠記憶彼岸的隨著時間逐漸消逝的孩童時代的腳印回憶。

D-8
忘られた国
チャールズ・ピルキー / アメリカ
1998
少年時代に夢で見た場所のように、遠い記憶の彼方へかすみ、時間とともに失われていく子どものころの思い出を象徴している。



D-9
問
岩岡道雄 / 日本
1994
「你是誰？來自何方？為何在此處？要去往何處？在尋找什麼？最重要的是什麼？你信仰什麼？你愛著誰嗎？你的願望是什麼？」向雕像問出各種各樣的問題吧。



D-11
生命容器 -山-
鐵岩隆 / 日本

主題為編笠山。就像生命存在於從細胞到地球等各種各樣的容器中(細胞壁、皮膚、環境等)一樣，在山中看到「山」感覺到山，讓參觀者感受到山中的自己與其他生命。

D-12
生命容器 -山-
鐵岩隆 / 日本
1996
モチーフは編笠山。生命が細胞から地球までそれぞれが様々な容器(細胞壁・皮膚・環境など)に入っているように、山の中で「山」を見てい山を感じ、山の中の自分や生きものを感じさせる。



D-10
指紋
朱利亞諾·朱薩尼 / 義大利
1998
為了傳達出靈魂中存在的語言無法表達出卻無論如何都想要傳達的情感而不斷創作的朱利亞諾·朱薩尼先生的作品。



D-12
月亮船
雨宮一正 / 日本
1995
圓圓的月亮船行駛在森林之中時，被星星的飛沫環繞。這部作品飽含了這樣的形像。

D-13
月亮船
雨宮一正 / 日本
1995
圓圓的月亮船在森林之中時，被星星的飛沫環繞。這部作品飽含了這樣的形像。



D-13
山の船
布索魯梅尼·伊斯特萬 / 匈牙利
1996
作為主題的 GEOMETRit (幾何數列) 於 1996 年誕生於富士見。

D-14
All on the <E> line
菅原年 / 日本
1992
布魯斯·米契爾先生的雕像始於可以想像為地球或太陽的中心的小圓圈。在此處加上木之心，變得空洞的同時萌生新的嫩芽，捲成漩渦的同時盛開花朵。表現出了生命的潮起潮落。



D-14
All on the <E> line
菅原年 / 日本
1992
作者實際前往富士見高原，將在這裡獲得的感受以石頭作為材料融入自身感情雕刻入<E>之線上創作的作品。

D-15
時代廣場
久雄龜山 / 日本
1995
以三種石頭與金屬作為素材，將立方體對比融入自然石的裂縫紋理內側而構成。在具有強烈垂直性的落葉松森林中，自然與人造物的造形對比，透過乍看之下不協調的緊張感將參觀者帶入野生與力動的空間。

